



リバーニュース

明けましておめでとうございます



🌸 新春雑感 🌸

新年明けましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと思います。昨年は元号が変わり、即位の礼・台風19号被害・ラグビーW杯・消費税率アップなど「禍福は糾える縄の如し」といった感じで、あっという間に新年を迎えることとなりました。個人的には、ラグビー日本代表の頑張りに深く感動しました。学生時代にラグビーをしていた身としては、「どうしてあんな乱暴なことを」「痛くないのか」といった質問に閉口したのですが、やっと周囲にラグビーの良さを分かってもらえたのだと思っています。また私にとっての悲しいニュースは、この原稿を書いている最中に飛び込んできた中村哲先生の訃報です。先生のご講演を聴いたことがあります。朴訥とした語り口のなかに強い信念や芯の強さを感じ、アフガニスタンに捧げた人生は「本物」の迫力・美しさがありました。残念で仕方がありません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて、病院は新年早々に日本医療機能評価機構の再評価を受け、さらに電子カルテ導入も控えております。今年も職員一同 one team で頑張っていく所存ですが、至らぬことも多いかと思えます。昨年同様ご指導・ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願い致します。

令和二年 一月吉日

リバーサイド病院 院長 佐々木 一郎



§ 病院基本理念 「敬愛・奉仕・信頼」

§ 基本方針

- 1) 人間愛と奉仕の精神に基づき、患者様を中心とした安らぎある誠実な医療を行います。
- 2) 患者様の基本的な人権を尊重すると共に、守秘義務を厳守します。
- 3) 患者様の療養生活の質の向上のみならず、社会復帰や自立した地域生活などへの支援を行います。
- 4) 患者様ならびにその家族からはもちろんのこと、地域から信頼される病院を目指します。
- 5) 上記を実行するため、職員が高い志を持って日々研鑽に努めます。

患者様権利

リバーサイド病院は以下の権利を遵守いたします。

- 1、平等で最善の医療を受ける権利
- 1、安全に医療を受ける権利
- 1、治療を自由に選択し自己で決定する権利
- 1、治療内容を知る権利および知らないでいる権利
- 1、プライバシーが守られる権利
- 1、他の医師や第三者の意見も聞き納得して治療を受ける権利（セカンドオピニオン）
- 1、通信・面会の権利
- 1、最小の制限のもとでの治療を受ける権利
- 1、苦情を申し立てる権利

リバーサイド病院

院内行事報告 患者レク

収穫祭



令和元年10月18日(金)、今年も収穫祭が行われました。作業療法の活動の中で収穫した野菜を使用し豚汁を作りました。「皆で食べる豚汁は特別美味しかった」と患者様に言って頂き良かったです。

病棟ごとの催し物もあり、楽しんで頂くことが出来ました。



クリスマス会



令和元年12月13日(金)に

クリスマス会が開催されました。

毎年恒例のキャンドルサービスや聖歌に始まり、各病棟からの出し物がありました。今年のリバーサイド病院に来てくれたサンタさんはプレゼントと一緒に患者様に笑も届けてくれて、笑顔が溢れるクリスマス会でした。



餅つき大会



令和元年12月20日(金)、餅つき大会を開催しました。

天候にも恵まれて、12月にしては暖かい中で職員・患者様と一緒に協力して餅つきをしました。つきたてのお餅はもちつきのあと、みんな美味しく頂きました。



◎第37回大分県病院学会

(令和元年11月・大分)

作業療法士 出口 蒼也

「認知症患者にグループパリエーションを実施して」

今回、学会での発表を通して、認知症患者様への関わり方を深く学ぶことができたと感じています。また、他の病院や施設、様々な職種の方の発表も聞いて、疾病の理解を深め新しい知識を多く発見できました。この経験を今後の作業療法に活かしていきたいと思えます。

学会報告

◎第65回九州精神医療学会

(令和元年12月・長崎)

看護師 嶋津 英樹

「ABC認知症スケールを実施して」

12月13日(金)に長崎県で開催された九州精神医療学会にて発表させていただきました。とても貴重な経験をさせていただきました。また、他の職種・病院の発表を聴くことで自分の糧となり今後の看護に対する知識が身に付いたと思えます。

OTだより

季節に寄り添った創作活動と多様なレクリエーション



当院の作業療法では、患者様に様々な活動・プログラムを提供しています。創作活動や書道、将棋、麻雀、オセロ、トランプ等個々に分かれ、自分のしたいことや今後の方針に合わせて作業療法をされています。レクリエーション、スポーツ、農作業等の集団活動だけでなく、個々に合わせたADL訓練等も取り入れ、退院後の生活を考えた取り組みも行っています。患者様が今現在のことだけでなく、今後どうなりたいかを踏まえて活動を提供できるように精進していきたいと思えます。

院外行事 | ところとからだの健康フェスティバル



令和元年11月10日(日)に、ところとからだの相談支援センターで「ところとからだの健康フェスティバル」が開催されました。今年も職員・デイケアのメンバーで参加しました。私達は焼きそばを出し売ることができ、地域の方々と交流することで見聞も広がりました。今後地域の方々と触れ合えるイベントに参加したいと思える貴重な体験をすることが出来ました。



各病棟行事

9月
11月

1病棟



ゲーム会・ビンゴ大会

令和元年11月22日(金)に病棟にてゲーム会及びビンゴ大会をしました。「昔若かりし頃のスターカルタ」に見とれつつ真剣な眼差しでした。ビンゴ大会も大盛り上がりで楽しめたゲーム会になりました。

2病棟



バスハイク

令和元年9月6日(金)に賀来の市に行きました。天気に恵まれ快晴のなかで屋台を見て回りました。クレープやたこ焼きを食べて、短い時間のなかでしたが楽しく過ごしました。

3病棟



バスハイク

令和元年10月4日(金)に津久見のイルカ島に行きました。かわいいイルカのショーを見ることが出来ました。お弁当も食べて楽しく過ごしました。

5病棟



バスハイク

令和元年11月15日(金)にバスハイクに14名参加しました。今回は別府の海地獄へ行きました。海地獄を見学してプリンを食べました。皆さん笑顔がみられ楽しんでいました。

6病棟



外気浴

令和元年10月16日(水)、6病棟は病院の敷地内で外気浴を行いました。外は少し風があり、肌寒くなってきましたが新鮮な空気を吸って、患者様もいつもと違った表情で笑顔になりました。秋を感じる事が出来ました。

ストレス対処法

その33 スキーマに気づく方法



前回その人なりの価値基準やものの見方の大枠、つまり「こころの法則」であるスキーマについて触れました。スキーマ自体は決して悪いものではありません。

スキーマには、前向きのものであれば、後ろ向きのももあります。大抵の場合、両方のスキーマが混在しているものです。従って、自分のスキーマを理解して、自分がどのように考える傾向があるのかを知っておくことができれば、ストレス場面でうまく自分の力を発揮できるようになりますし、再発予防にもつながってきます。

スキーマを取り扱う際には

- ①自己へのスキーマ (例:「自分は無能だ」「自分は愛さない」)
 - ②他人へのスキーマ (例:「渡る世間は鬼ばかり」)
- に分けて考えると分かりやすいでしょう。

スキーマは、私たちが小さい頃からごく自然に受け入れているもので、ごく当然のものだと考えているものです。従って、それをはっきり

させて変えていくのは自動思考の場合よりもずっと難しくなります。そのようなスキーマを明らかにするためには、できるだけ多くのデータを集め、繰り返される思考や行動パターンを知り、それに基づいてスキーマを推測していきます。「いつも決まってそのように考える、何か心のなかにあるルールや、法則のようなものがあるのだろうか？」と自分に問いかけていきます。

自分の個人的なテーマがどのようなものかについて考えることも、役に立ちます。いつ、どのような姿勢で仕事をしているか、人間関係にどのような特徴があるのか、といったことについて、具体的な例をもとに考えていくようにします。

例えば、人の不愉快そうな顔に強く反応したり、少し反論されただけで動揺してしまったりする人は、「すべての人からいつも愛されていないといけない」と考えてしまっている可能性があります。

(玉那覇 邦夫)

デイケアだより

バス旅行-別府の志高湖-



令和元年10月30日(水)に別府の志高湖へバス旅行に行きました。参加メンバーは全員で10名参加しました。今回は湖周=1.8kmの散策コースに参加しました。本格的な紅葉はもう少し先でしたが、昼食後1時間程の自由時間がありメンバー同士で笑顔も見られました。40分程の時間をかけ自然を満喫しながら湖周を散策しました。

◎参加メンバーより

- ・気候も良く景色がとてもよかった。
 - ・空気が綺麗で歩いたら気持ち良かった。
 - ・白鳥、鯉に餌をあげ、間近で見ることが出来て感動した。
 - ・お土産を家族に買いました。
- など、沢山の声を聞くことが出来ました。



志高湖は標高が600mと高く寒さを感じておりましたが、気候も良く過ごしやすい散策日和となりました。散策中、メンバー間での穏やかな交流が見られた思い出に残る旅行となりました。



高齢化と向き合う

— 冬の感染症予防 —



暑い夏が過ぎ寒い季節になりました。冬は空気の乾燥により感染症のリスクが高くなる季節です。インフルエンザ・ノロウイルスなどが多く発生します。

また、インフルエンザやノロウイルスにより肺炎や感染性胃腸炎など、重篤化する恐れもあるため注意が必要です。

★対策として

◎手洗い、うがい

感染症の予防としてとても重要です。菌はどこにでも付着している為、指と指の間などすみずみまでしっかり洗いましょう。



◎体調管理、体力作り

免疫力の低下は感染しやすくなり、症状を重くすることに繋がります。十分な睡眠と食事をとり、適度な運動を心掛けましょう。

部署紹介

[PSW(医療相談室)]

医療相談室ではご本人やご家族に寄り添った対応を心掛けています。現在4名(男性2名・女性2名)の相談員が在籍しており、受診・入院相談、障害福祉サービス、社会福祉制度に関することなど随時相談に応じています。相談は来院だけでなくお電話でも構いません。お気軽にご相談下さい。



定年退職者挨拶



田中 美智子
准看護師

皆様方のおかげで無事定年を迎える事が出来ました事に感謝致します。ありがとうございます。今後ともよろしくおねがいします



松原 好美
看護補助者

お陰様で無事に定年を迎える事ができました。これからも皆様と一緒に頑張っていこうと思っておりますのでよろしくおねがいします。

永年勤続者紹介



精神保健福祉功労者として

大分県精神保健福祉協会長表彰を授与されました。

甲斐 郁代 看護補助者

このような賞をいただき、ありがとうございます。まだまだ体の続く限り頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

《給食》～毎月30日は「味噌の日」～

30日が「みそ(三十)」という語呂合わせであることが由来となっているそうです。

味噌はお腹の冷えを抑えて体を内から温めてくれる嬉しい調味料です。
温かいお味噌汁や味噌煮など冬にぜひ食べたい食材です。



***** 障害者雇用 *****

障害者の雇用対策として「障害者雇用促進」では企業などに対し法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務を課しています。平成30年4月より精神障害者が雇用義務化される等、精神障害者の雇用機会が少しずつ拡充されています。
障害者手帳を所持している方が雇用の対象となります。興味関心のある方は医療相談室までお問い合わせ下さい。

職員旅行 「サッカー観戦」

令和元年8月24日(土)に大分トリニータ vs サンフレッチェ広島の試合を見に行きました。開催場所は広島のエディオンスタジアムでした。行きの新幹線ではユニフォーム姿で広島に向かうファンの姿も見られました。試合は白熱した展開でしたが結果は引き分けでした。
試合後は現地のファンとの交流もあり楽しい旅行になりました。

豆知識 ヒートショック

「ヒートショック」と言う言葉をご存じでしょうか？ヒートショックとは、暖かい場所から寒い場所へ移動することで起こる症状で、急激な温度変化が影響し血圧が大きく変化することで失神や心筋梗塞などを引き起こすことを言います。

特に冬場は暖かい部屋から寒い部屋など移動する為に起こりやすく、トイレ、洗面所、お風呂場などは注意が必要です。

予防策として脱衣所などは予めその場所を温めておく、風呂場は湯船のフタをあけておくかシャワーなどで浴室を温めてから入浴する。トイレには便座カバーなどして冷えた便座に直接座らないなど急激な温度変化に気をつける事が大事となります。



2019年 リバーサイド忘年会



令和元年12月6日(金)に市内のレンブラントホテルにて、リバーサイド病院職員忘年会を開催しました。荒木理事長挨拶にて始まり、毎年恒例の各病棟による余興から部署対抗ゲームなど笑顔があふれる忘年会でした。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。新しい年号に変わり、初の正月は皆様どのようにお過ごしでしょうか？私は除夜の鐘を聞き、一年間を振り返りながら過ごしました。楽しい思い出から大変だった思い出まで様々な一年でしたが今年も良き一年になるように思っております。

この広報誌を読まれている皆様が良き一年になるように願っております。
今年もよろしくお祈りします。(竹内)



★所在地

TEL (097)568-7991 FAX (097)568-7992
〒870-1133 大分市大字宮崎6番地の3

★診療科目

精神科・心療内科・内科

★受付・診療時間

■初診の受付時間(月～土)

8:00～16:00 ※11:00を過ぎると午後の受付となります。

■再診の受付時間(月～土)

8:00～16:30 ※11:30を過ぎると午後の受付となります。

■診療時間(月～土)

9:00～12:00 / 13:00～17:00

※日曜・祝日は休診します。

※土曜の内科の診察は行っておりません。 ※御来院の際は、保険証をお持ち下さい。

★病棟名称・入院病床数

ストレスケア病棟、一般治療病棟、社会復帰病棟、療養治療病棟、認知症治療病棟
入院病床数：234床

★交通アクセス

■JR利用

大分駅からタクシーで約10分(約6km)

■バス利用

JR大分駅前より数戸・星和台行き大分バスで約20分・光吉入口バス停で下車・徒歩約3分

■大分自動車道利用

光吉インターより、ホワイトロード・宮崎交差点を右折(約100m)



青樹会グループ

介護老人保健施設

リバーサイド百々園

大分市大字津守字山崎2742番地-1
TEL (097)567-6750

特別養護老人ホーム

リバーサイド桃花苑

大分市大字曲字箕久保320番地
TEL (097)504-7666

サービス付き高齢者向け住宅

リバーサイド希望

大分市大字曲字前田137番地
TEL (097)576-8071